

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信 No.3
平成28年6月20日

— 道徳の授業公開を通し、「理解する」から「ともに育てる」道徳教育へ —

6月12日(日)に行った「ふれあい学級」では、全ての学年で道徳の授業を公開しました。保護者参加型の授業やゲストティーチャーとして保護者の方に参加していただいた授業もありました。

児童はいつも以上に集中して話し合いに参加することができました。保護者の皆さまのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

1年松組 親切「ごろりんごろん ころろろろ」

【身近な人に温かい心で接し、親切にしようとする意欲を養う】

みんなのためにテーブルをつくったうさぎさん。みんなが集まる山の上に置こうとテーブルを荷車で運びはじめます。最初は重かった荷車が、次第に軽くなっていきます。親切な行為の結果が、荷車の音によって象徴的に表されています。



1年竹組 親切「はしのうえのおおかみ」

【身近な人に対して、優しく親切にしようとする心情を育てる】

自分より小さいうさぎたちに意地悪をしていたおおかみが、自分より大きくて強いくまに優しく道を譲ってもらった場面から、親切にしてもらうとどんな気持ちになるのか考えました。相手の良さに気付くことができました。

2年松組 命の尊さ「ふしぎな音」

【かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる】

生命のすばらしさに気付かせるため、主人公と同じように、実際に聴診器で自分たちの心臓の音を聞いて生命を感じることができました。その後、命があるからいろんなことができることに気付き命を大切にしようという気持ちを高めることができました。



2年竹組 節度・自制「つりばし ゆらそう」

【度を越すことなく、危険から身を守ろうとする気持ちを育てる。】

主人公の行動や心情を確認した後、主人公の行動を自分に置き換えて考えることで軽い気持ちでやってしまうことが、案外、自分の予期しないところで大きな事故につながってしまうことを知り、度を越さないように先のことを考えて行動しようとする気持ちを高めることができました。

2年梅組 勤労「ケロちゃん お手伝い」

【働くことの楽しさや気持ちよさを感じ取らせ、みんなのためになる仕事に一生懸命取り組もうとする気持ちを育てる】

ケロちゃんのお父さんやお母さんは笑顔で朝食の準備をしたり、お洗濯をしたりしています。それを見て、ケロちゃんも笑顔でお手伝いをしています。ケロちゃんが笑顔でお手伝いをしている理由を考え、働くことの楽しさ、気持ちよさ、一生懸命取り組むことの良さに気付くことができました。

